

令和元年度 事業計画

県身協では、県内すべての障害者と各種団体等との連携を深め、障害者の自立と社会参加を推進し、障害者福祉向上のため、積極的な事業活動を強化推進できるよう、次のとおり令和元年度の事業を実施します。

1. 基本方針

- 第1 障害者のニーズの把握に努め、社会福祉に関する情報収集と提供、啓発活動を積極的に行い、社会活動への参加と自立を推進していきます。
- 第2 障害者が心豊かに安心して生活できる社会を実現するために、他団体との連携を図ります。
- 第3 障害者スポーツ活動及び青年部活動などの活

- 性化を図り、あわせて新規会員加入を促進するとともに会員相互の親睦・結束を図ります。
- 第4 市町村行政との関わりを密にし、市町村障害福祉計画の策定に積極的に参画し、意見の反映を図ります。
- 第5 県身協の財源確保のため、収益事業に積極的に取り組みます。また、賛助会員の加入促進を図ります。
- 第6 「青森県身体障害者福祉センターねむのき会館」の効果的、効率的な運営を図ります。
- 第7 災害時における障害者対応の防災対策の充実を図ります。
- 第8 「公益目的事業」を推進していきます。

2. 具体的な計画（主なもの・日程）

日 時	行 事 名	場 所
令和元年 5月22日（水） ～5月23日（木）	日本身体障害者福祉大会への参加 第1日目 評議員会第 第2日目 第64回日本身体障害者福祉大会 あきた大会	秋田市 秋田キャッスルホテル・秋田県立武道館
6月20日（木） ～6月21日（金）	東北・北海道ブロック身体障害者団体連絡会 団体長等会議	山形市 山形国際ホテル
7月27日（土）	ねむのき夏まつり	ねむのき会館駐車場ほか
8月25日（日）	第27回青森県障害者スポーツ大会 開会式・陸上・フライングディスク	青森県総合運動公園 陸上競技場・補助競技場
9月1日（日）	第27回青森県障害者スポーツ大会 ソフトボール	青森市屋内グラウンド （盛運輸サンドーム）
9月8日（日）	第27回青森県障害者スポーツ大会 水泳・アーチェリー・卓球・バレーボール	新青森県総合運動公園
9月14日（土）	第27回青森県障害者スポーツ大会ポッチャ	ねむのき会館体育館
9月22日（日）	第27回青森県障害者スポーツ大会ボウリング	アオモリボウル
10月12日（土） ～10月14日（月）	第19回全国障害者スポーツ大会 いきいき茨城ゆめ大会	笠松運動公園陸上競技場ほか
10月26日（土） ～10月27日（日）	障害児・者総合福祉展 ～心身に障害のある人たちが丹精こめた 作品の展示、即売会～	マエダガーラモール店1階催事場
11月10日（日）	第45回青森県身体障害者福祉大会・三沢大会	三沢市国際交流教育センター
11月23日（土）	ねむのきアートフェスタ2019 ～障害者の芸術発表の場～	県民福祉プラザ4階
令和2年 2月29日（土）	ねむのき冬祭り	ねむのき会館体育館ほか

(単位：円)

平成30年度
一般会計
(県身協法人会計)
収支決算書

自平成30年4月1日
至平成31年3月31日

科 目	予 算 額	決 算 額	差 異	備 考
1 事業活動収入				
(1) 会費収入	2,077,000	1,934,952	142,048	3団体未納、1団体一部未納
(2) 補助金・委託金収入	10,715,305	10,715,305	0	全スボ補助金、差別解消相談・身障相談員強化事業
(3) 配分金・寄付金等収入	1,041,594	1,046,594	▲ 5,000	共同募金、日身連収益事業、寄付金
(4) 諸収入	314,000	235,398	78,602	駐禁除外車標章手数料等
(5) 基金繰入	3,480,000	3,480,000	0	福祉創成基金・障害者スポーツ振興基金
(6) 退職積立金繰入	0	0	0	
当期収入合計	17,627,899	17,412,249		
収入合計(A)	17,627,899	17,412,249	215,650	
2 事業活動支出				
(1) 運営費支出	2,260,000	1,184,118	1,075,882	
人件費	1,000,000	0	1,000,000	
会議費	270,000	267,320	2,680	
事務費	405,000	351,066	53,934	事務用品・役員費等
退職金	0	0	0	
諸支出金	585,000	565,732	19,268	ねむのき会計へ400,000円、ブロック連絡会費等
(2) 事業費支出	14,715,305	12,908,269	1,807,036	
①一般事業	4,000,000	2,191,921	1,808,079	
県身障福祉大会費	500,000	358,516	141,484	弘前市実行委員会へ助成
青年部会対策費	20,000	20,000	0	
広報費	300,000	224,169	75,831	県身協だより年2回
全国会議等派遣費	200,000	133,280	66,720	
6地域福祉協議会	300,000	300,000	0	
市町村活動費	90,000	89,648	352	
地域福祉リーダー等研修会費	40,000	16,339	23,661	
ねむのき祭り開催事業費	70,000	65,155	4,845	
障害者社会参加促進事業	550,000	50,105	499,895	
身障スポーツ基金運用事業	1,930,000	934,709	995,291	
②補助事業	9,033,785	9,033,785	0	
③委託事業	1,681,520	1,682,563	▲ 1,043	差別解消相談事業、身障相談員強化事業
(3) 予備費支出	652,594	389,304	263,290	
(4) 基金戻入支出	0	2,496,441	▲ 2,496,441	
支出合計(B)	17,627,899	16,978,132	649,767	
当期収支差額(A)-(B)	0	434,117		
前期繰越収支差額		1,597,988		
次期繰越収支差額		2,032,105		

※収入の部の差異の▲印は収入増を示し、支出の部の差異の▲印は支出増を示す。
予算額は現計予算(補正後予算)を示す。

(単位：円)

令和元年度
一般会計
(県身協法人会計)
予算書

自平成31年4月1日
至令和2年3月31日

科 目	予 算 額	前年度予算額	比較増減	備 考
1 事業活動収入				
(1) 会費収入	2,077,000	2,077,000	0	
(2) 補助金・委託金収入	13,598,000	10,715,305	2,882,695	全スボ補助金、差別解消相談事業等
(3) 配分金・寄付金等収入	514,000	1,041,594	▲ 527,594	日身連収益事業・共同募金会
(4) 諸収入	281,000	314,000	▲ 33,000	駐禁除外車標章手数料等
(5) 基金繰入	3,200,000	3,480,000	▲ 280,000	福祉創成基金、障害者スポーツ振興基金
(6) 退職積立金繰入	0	0	0	
収入合計	19,670,000	17,627,899	2,042,101	
2 事業活動支出				
(1) 運営費支出	2,252,000	2,260,000	▲ 8,000	
人件費	900,000	1,000,000	▲ 100,000	
会議費	270,000	270,000	0	
事務費	397,000	405,000	▲ 8,000	
退職金	0	0	0	
諸支出金	685,000	585,000	100,000	
(2) 事業費支出	17,318,000	14,715,305	2,602,695	
①一般事業	3,720,000	4,000,000	▲ 280,000	
県身障福祉大会費	500,000	500,000	0	
青年部会対策費	20,000	20,000	0	
広報費	300,000	300,000	0	
全国会議等派遣費	200,000	200,000	0	
6地域福祉協議会	300,000	300,000	0	
市町村活動費	90,000	90,000	0	
地域福祉リーダー等研修会費	40,000	40,000	0	
ねむのき祭り開催事業費	70,000	70,000	0	
障害者社会参加促進事業	500,000	550,000	▲ 50,000	
身障スポーツ基金運用事業	1,700,000	1,930,000	▲ 230,000	障害者スポーツ振興基金充当
②補助事業	11,893,000	9,033,785	2,859,215	全国障害者スポーツ大会等
③委託事業	1,705,000	1,681,520	23,480	差別解消相談事業、身障相談員強化事業
(3) 予備費支出	100,000	652,594	▲ 552,594	
支出合計	19,670,000	17,627,899	2,042,101	

新役員体制が決まりました

令和元年5月11日（土）に令和元年度第1回正副会長会議及び第1回理事会、5月25日（土）に第1回評議員会が定款の会議開催の定足数を満たす出席者でそれぞれ開催されました。

平成30年度事業報告及び収支決算、公益目的支出報告等は出席者の満場一致で承認を受けました。

評議員会では理事の任期が満了となるため、新理事が選任されました。評議員の変更（交代・追加）についても承認を受けました。

また、評議員会で選任され新理事で第2回理事会を開催し、新正副会長が互選されました。

会長には、津軽地区身体障害者福祉協会会長で大鰐町の山田金治氏が県身協会長に再任されました。

また副会長には、うとう心臓友の会会長（青森市）鶴賀晃氏、八戸市身体障害者団体連合会会長（八戸市）東山国男氏、むつ市身体障害者福祉協会会長（むつ市）川端稔氏が再任されました。

一般財団法人青森県身体障害者福祉協会 組織図

会長 <small>やま だ かね はる</small> 山 田 金 治 (津軽地区)	副会長 <small>つる が あきら</small> 鶴 賀 晃 (内部団体)	副会長 <small>ひがし やま くに お</small> 東 山 国 男 (八戸市)	副会長 <small>かわ ばた みのる</small> 川 端 稔 (むつ市)
---	--	--	--

【理事】

青森市	弘前市	十和田市	三沢市	つがる市	平川市	七戸町	種別団体	青年部
大橋孝治	森山孝治	国分隆子	杉山朝雄	川崎美江	木村卓郎	桃林輝昭	佐々木秀勝	佐藤裕智子

【監事】

学識経験者	障害者団体代表
飛嶋 剛	山口 松 男

理事の任期は定款により、選任後2年以内に終了する事業年度のうち最終のものに関する定時評議員会の終結の時までです。

また、変更評議員の任期は定款により、残任期間の2年以内に終了する事業年度のうち最終のものに関する定時評議員会の終結の時までです。

【評議員】 ※は新任。

平内町	今別町	蓬田村	外ヶ浜町	鯨ヶ沢町	深浦町	西目屋村	藤崎町	田舎館村	板柳町	鶴田町	中泊町	野辺地町	東北町	六戸町	横浜町	六ヶ所村	おいらせ町	大間町	東通村	風間浦村	佐井村	三戸町	五戸町	田子町	南郷町	階上町	新郷村	県腎協	オストミー	喉友会
畑山けい子	※ 畑山清隆	木戸正子	※ 戎藤光弘	※ 齋藤鉄男	兼平鉄男	田澤節彰	小野義彰	須藤藤亮	田澤豊実	山田豊実	澤田一秀	能登谷秀雄	※ 藤原豪彦	沖澤春彦	秋田雅一	坂上健一	蝦名武尚	篠崎一夫	北川松一	浜辺俊一	時田匡史	工藤忠作	丹羽忠昭	五十嵐昭子	※ 工藤英雄	三島英夫	田嶋英夫	野宮久雄	名古屋廣弘	工藤義弘

第64回日本身体障害者福祉大会あきた大会

第64回日本身体障害者福祉大会あきた大会が令和元年5月22日（水）から23日（木）の二日間の日程で秋田県立武道館（秋田県秋田市）を会場として盛大に行われ、全国から約1500人が集結し、青森県からは35人が参加しました。

式典は和太鼓団体「恩荷（おんが）」の方々による「なまはげ太鼓」演奏により華やかに開始されま

した。今回の式典で会長表彰者として、本県からは、東山国男様（八戸市）が受賞されました。続いての議事では2018年度事業報告、2019年度事業計画について説明が行われました。大会宣言、大会決議がなされ満場の拍手で採択されました。

次の開催は広島県が予定されています。

第64回日本身体障害者福祉大会 あきた大会

大会スローガン

- ・ユニバーサルデザイン2020行動計画の完全実施を求めよう
- ・日身連および加盟団体の組織強化を図ろう

大会宣言

全国から参加した多くの仲間とともに、ここ秋田県において、第64回日本身体障害者福祉大会を盛大に開催することができた。

日本身体障害者団体連合会は、時代に応じ、障害のある仲間の要望を受け、様々な活動を展開してきた。今、2020年の東京オリンピック・パラリンピック大会を契機に、障害及び障害のある者に対する理解が高まっているなか、障害のある者の立場から障害理解の一層の促進に向け、心を一つに活動していかなければならない。

さらに、重要な指針であるユニバーサルデザインの街づくりと心のバリアフリーを柱に立案された「ユニバーサルデザイン2020行動計画」をもとに、誰もが暮らしやすい共生社会の実現にむけ、関連施策の完全実施をめざし行動していく。

そして、障害理解に向けた一連の社会の流れが、2020年を経過点とすることなく、多くの人々、多くの団体、関



(写真提供 日身連)

係機関、企業を巻き込んで、オリンピック・パラリンピックのレガシーとして継承させることを求めている。

こうしたことに、ひとりひとりが意識し、行動を起こすことを私たちの役割とし、互いにつながり、支え合う社会文化の定着へと動かしていこう。

日本身体障害者団体連合会に結集する私たち障害のある者は、障害者権利条約の精神“私たちのことを、私たち抜きに決めないで”をもって、全国の会員ならびに加盟団体と強く連携し、誰もが安心して暮らせる共生社会の実現をめざし、一致団結して行動することを誓い、ここに宣言する。

大会決議

- 一、障害の社会モデルの理解啓発を強く推進しよう
- 一、地域に根ざした心のバリアフリーを広げよう
- 一、災害時における被災者支援の充実を図ろう
- 一、障害者差別を禁止する条例を全国に制定させよう
- 一、地域の相談支援体制に身体障害者相談員を活用しよう

「全国身体障害者福祉大会参加の旅」in 秋田県 スナップショット



入道崎見学



「がんばろう三唱！」



会長表彰者
東山国男氏（八戸市）

第45回青森県身体障害者福祉大会・三沢大会の開催

第45回青森県身体障害者福祉大会・三沢大会を下記の日程で開催いたします。

令和元年11月10日(日) 13:00~15:00
三沢市 国際交流教育センター
(三沢市三沢字園沢230-1)

三沢市は全国有数の航空施設がある大空のまち、

異国情緒漂う国際都市としての発展を続けています。

この大会が、さらなる賑わいあふれる街へと
なる機会となればと思います。

皆様お誘い合わせの上、ご参加ください。参加
方法等は後日、市町村福祉会を通してご案内いたし
ます。



(昨年度の様子 弘前大会)



第7回ねむのき杯ボッチャ大会を開催



第3位 平川市B組チーム
き杯ボッチャ大会を開催しました。

今大会は過去最多タイの15チーム45名がご参
加くださいました。試合は、3対3のチーム戦を予
選リーグ・決勝トーナメント方式で行いました。

今大会の優勝は、初優勝となる武将&ゆっきーず
チームでした。準優勝は青森市身障福祉会Dチーム、
第3位は平川市B組チームでした。

令和元年度身体
障害者スポーツ振
興基金運営事業と
して、令和元年6
月23日、ねむの
き会館体育館を会
場に第7回ねむの

パラリンピックの正式競技であるボッチャは、令
和2年度から県障害者スポーツ大会で、令和3年度
から全国障害者スポーツ大会で正式競技に導入され
ます。また、年齢問わず、経験問わずどなたでも楽
しめる競技です。次回のボッチャ大会にも、たくさ
んのご参加をお待ちしております。

また、県身協で
は加盟団体様より
ご要望があれば、
出前ボッチャ教室
を開催いたします。
ご希望の団体様は、
県身協事務局まで
お知らせください。



準優勝 青森市身障福祉会Dチーム



「第14回ねむのきアートフェスタ2019」出場者・出品者募集

青森県内の障害者が一堂に集い、優れた技能や芸術を広く県民に発し、より多くの可能性を掘り起こすことにより、芸術文化活動の推進と理解をめざすことを目的に「第14回ねむのきアートフェスタ2019」が開催されます。

日時	令和元年 11月23日(土) 11:00～15:00
場所	県民福祉プラザ4階 県民ホールほか (青森市中央3丁目20-30)
入場料	無料
内容	舞台発表・作品展示等

昨年度は、ピアノや歌、ダンス、手話コーラスなどの舞台発表、絵手紙・エコクラフト・ハンドメイド・パソコン教室の作品などの展示がありました。

舞台発表や作品展示に興味のある方は、青森県身体障害者福祉センターねむのき会館(017-738-5033)へお問い合わせください。

皆様のご参加、ご来場をお待ちしております。



(昨年度の様子)

第19回全国障害者スポーツ大会「いきいき茨城ゆめ大会」

10月12日(土)から14日(月)まで茨城県ひたちなか市の笠松運動公園陸上競技場をメイン会場に、第19回全国障害者スポーツ大会「いきいき茨城ゆめ大会」が開催されます。

本県からは個人競技に身体障害13名の選手が出場します。

皆さま熱い応援をよろしくお願ひします。



No.	競技	種目	氏名	市町村
1	陸上	スラローム	伊藤 航平	八戸市
2	陸上	100m	松尾 天聖	青森市
3	陸上	100m	田名部 寛乃	八戸市
4	陸上	100m	藤川 さくら	青森市
5	陸上	立幅跳	福士 拓実	青森市
6	陸上	立幅跳	奥山 宮子	七戸町
7	陸上	ソフトボール投	須藤 強	田舎館村
8	水泳	自由形 25m	相内 紀貴	今別町
9	水泳	自由形 25m	赤坂 昌俊	青森市
10	卓球	一般卓球	松橋 久志	つがる市
11	卓球	一般卓球	柳沢 幸子	階上町
12	フライングディスク	アキュラシー5	工藤 直樹	弘前市
13	フライングディスク	アキュラシー5	百鳥 正直	八戸市

ジパング倶楽部特別会員年会費の改定について

令和元年10月1日から消費税10%に増率されることに伴い、年会費が改定されます。

2 改訂時期

令和元年10月1日

更新される場合は、お間違えの無いようお願いいたします。

詳しくは、事務局までお問い合わせください。

1

- (1) 年会費：1,350円から **1,400円**
- (2) 紛失再発行手数料：620円から **630円**

障害者のための何でも相談
障害者110番

= 受付時間 =
火曜・祝日・年末年始を除く毎日
10:00～16:00

TEL: 017-764-2941
FAX: 017-764-2942

ふくいちばん

JRジパング倶楽部特別会員制度

- 入会資格…身体障害者手帳を受けている方。
男性60歳以上、女性55歳以上の方。
- 年会費…1,350円

※10月1日からは、**201km以上のJRの乗車券割引**
1,400円となります。

お申し込み・お問い合わせは
県身協事務局、または地元福祉会まで